

戦 評

平成 22 年度

全日本 9 人制バレーボール総合選手権大会岩手県予選会

(日時) 平成 22 年 9 月 4 日 (会場) 北上市黒沢尻体育館

男 子 決 勝

主審： 小野寺 太 副審： 及 川 辰 生

(試合時間 50分)

花巻青雲クラブ 2 $\left\{ \begin{array}{l} 21 \quad 19 \\ 21 \quad 16 \end{array} \right\}$ 0 V a b o

残暑が続く中、35度を超える暑い体育館で男子決勝が始まった。第1セット、序盤より1点を争う戦いとなり、ラリーの長いプレーが続く中、花巻青雲は好レシーブからの速攻などで3点リードを奪う。V a b oもレフト藤原のスパイクなどで連続ポイントを奪い返し20-19までもつれるが、花巻青雲のレフト鎌田の強力なスパイクが決まり、花巻青雲がセットを先取る。第2セット、どちらも両サイドのスパイクの打ち合いとなった。花巻青雲の力強いスパイク、V a b oの落ちないレシーブで、9人制の醍醐味を味わえる試合となったが、最後はライト川村の強打などで強力な攻撃を続けた花巻青雲が21-16でセットを奪い、総合選手権大会初優勝を決めた。

戦評者 千 田 実 穂

岩手県バレーボール協会